たばこは町内の
たばこ屋さんで
買いましょう

広報ちょうなん

No. 50
昭和43年9月1日発行

発行所
長南町役場
長生郡長南町長南2,480
TEL 長南(0475)06)
4.4.4. 121～125

町の状況
世帯 2,607世帯
人口 12,210人
面積 65.54平方キロ

市町村交通災害共済
掛金一人一年三百円

このたび市町村では、交通事故の危険にさらされている住民の救済対策として、昭和四十三年九月一日から〝交通災害共済事業〟を実施することになりました。

この事業は住民のみなさまがあらかじめ一定の掛金を出し合い交通災害にあったとき、お互いに助けあおうというものです。家族ぐるみのご加入をおすすめいたします。

あらましは次のとおりです。

○加入資格

長南町に住民登録、外国人登録をしている方ならどなたでも加入することができます。

○共済期間

九月一日から翌年八月三十一日までの一年間（中途で加入したときは、そのときから翌年八月三十一日まで）でその期間中に起った交通災害について共済見舞金が支払われます。

○共済掛金

一人につき年額三百円です。（九月二日以後の加入者は一月につき二十五円）

○共済見舞金

交通災害にあわれたときは、次の見舞金が支払われます。

死亡	五十万円
全治六ヶ月以上の傷害	十万円
全治三ヶ月以上の傷害	五万円
全治一ヶ月以上の傷害	二万円
全治一週間以上の傷害	五千円
身体障害を残すことになった場合	十万円

○共済の対象になる交通災害

汽車、電車、自動車、オートバイ、自転車等による交通災害にあいけが、もしくは、死亡した場合、または自分の不注意でけがをした場合にも対象になります。（飛行機や船の事故による災害は対象になりません。）

○申込場所

町役場で取り扱っておりますので所定の掛金を添えて申込んで下さい。

日曜休祭日をのぞいて、いつでも加入できます。

○共済見舞金の請求

交通災害にあわれたら、すみやかに医師の診察を受け、また警察に届けて下さい。

見舞金は次の書類を添えて役場の係に請求すると支払いの手続をとります。

一、共済会員証
二、事故を取り扱った警察署の発行する交通事故証明書
三、医師の診断書

○交通災害共済についておわかりにならないときは、町役場あるいは千葉県自治会館内退職手当組合にお問い合せください。

まず注意　人は車に　車は人に

歩行者事故と酒飲み運転をなくす運動

昭和四十四年三月まで

実践目標

◎歩行者事故をなくそう。
◎酒飲み運転を追放しよう。

交通安全の日

毎月十日でこの「交通安全の日」の統一目標は、歩行者事故と酒飲み運転の追放のほか、原則として次のとおりです。

九月　こどもを交通事故から守ろう。
十月　老人の自転車事故をなくそう。
　　安全速度で運転しよう。
十一月　自転車の事故をなくそう。
　　無免許運転をなくそう。
十二月　安全な横断をしよう。
　　年末の酒飲み運転を追放しよう。
一月　安全な横断をしよう。
　　年始の酒飲み運転を追放しよう。
二月　幼児と老人の事故をなくそう。
　　スリップ事故をなくそう。
三月　幼児と自転車の事故をなくそう。

庁舎総合検診によるガン検診

ガン検診九月に実施

ガンを早く発見するには、ガンに対する七つの危険信号というものをよく心得ておき、もしそのような症状が現われた時は直ちに専門医の診察をうけることです。しかし、ガンのごく早期には全然自覚症状が現われない場合があるので、男ならば四十才、女ならば三十五才を過ぎたら年一回、或いは半年に一回健康診断を受けることが望ましいのです。

健康診断を受ける場合、比較的多い胃とか婦人科の検査に重点をおき、次いでガンが多く発生する臓器の順に検査するのが能率的です。

ガンの早期症状は次の七つの危険信号によって表わすことができます。

一、胃腸の具合がながらく悪い場合（胃ガン）
二、子宮から不正出血や、くさいおりもののある場合（子宮ガン）
三、「シコリ」や「イボ」が、だんだん大きくなる場合（乳ガン若しくは皮膚ガン）
四、物をのみこむとき、つかえたり、しみたりする場合（食道ガン）
五、大便に血がまじつたり、大便が細くなる場合（大腸、直腸ガン）
六、「カラセキ」が続いて、ときに「タン」に血がまじる場合（肺ガン）
七、原因がわからぬまま顔色が悪く、また貧血を見る場合（すべてのガンに共通）

以上の症状のうち一つでも思いあたるものがあり、しかも別に痛みも熱も伴なわないで比較的長い期間（約三週間）続くような場合には一応「ガン」ではないか?、と疑い医師の診断を受けることが必要です。

本町では住民健康管理のため昨年まで年齢別制限をし実施して参りましたが、本年は希望者全員に対し次の日程により実施いたしますので希望された方は必ず健康診断を受けて下さい。

表　消化器胃がん検診日割

地区別	実施月日	時間	場所
豊栄	9月10日	前7.30～9時	農協本所
〃	9月11日	〃	〃
長南	9月12日	〃	公民館
西	9月12日	〃	西小
長南	9月13日	〃	公民館
西	9月13日	〃	西小
長南	9月18日	〃	公民館
東	9月18日	〃	東小
長南	9月19日	〃	公民館
東	9月19日	〃	東小

選挙

選挙人名簿の登録申出について

成人して新しく選挙権を得た人、住所を移した人は、そのつど選挙管理委員会へ選挙人名簿登録申出をしなければなりません。

この登録申出をしないと毎年三月、六月、九月および十二月に行なう追加登録ができませんので、選挙が行なわれる際に投票することができなくなります。

（町選挙管理委員会）

くらしのメモ

まな板やふきんは清潔に

残暑のきびしい毎日が続きますが八月から今頃にかけて食中毒の一番多い季節です、食べ物や台所用具の衛生管理には特に注意をしたいものです。

台所で一番細菌の巣になりやすいのが木製のまな板とたわしとふきんの類です。

しめった古い傷だらけのまな板を顕微鏡でみると細菌がいっぱい繁殖しています、そこで家庭で実行出来るまな板とふきんの衛生的な管理法をお知らせしましょう。

○まな板

使用後は必ず洗剤を使ってたわしで両面、側面をよく磨き、洗い流したら熱湯を全面にたっぷりかけ水切れの良い所で充分乾燥させる。出来れば毎日、日光に三時間以上当てることが望ましい。

まな板の数は野菜用、魚肉用に一板ずつほしいものですが一板を表と裏で使い分けてもよいと思います。

○たわし

使った後は必ず洗剤で洗ってよごれや食べ物のかすなどを取りのぞき熱湯をかけ充分に水をきって乾かし日光に当てるのがよいでしょう。

○ふきん

使ったふきんは洗剤でよく洗い充分にすすぎ洗いをし、晴天の日には日光に当て充分に乾かす、尚一日一回出来ない人はせめて週一回位は洗剤を入れて煮沸した後よくすすぎ日光に当てて乾かしいつでも真白なふきんが使えるように心掛けましょう。